

令和3年度 公開講座（短期課程）

担当科名	情報システム科					
担当者名	阿部 功					
コース名	情報通信技術セミナー（Web アプリケーションのセキュリティ対策）					
実施日時	① 令和3年 9月 30日（木） 9:00 ～ 16:00					
	② 令和3年 10月 1日（金） 9:00 ～ 16:00					
	（計 12時間）					
募集定員	4人（最少実施人数 2人）					
募集対象	応用、対象職種：プログラマ、システムエンジニア、Web サイト制作者					
	プログラミングの経験やWeb サイトを制作したことがある方					
注意点	プログラミングが中心となるので、プログラミングの経験が必要です。					
講座内容	<p>最近のアプリケーションソフトウェアは Web システムをベースとした Web アプリケーションがほとんどです。そのため、Web アプリケーションにバグや脆弱性があれば、外部から Web システムを乗っ取られる原因となります。</p> <p>この講座では、Web アプリケーションの機能と脆弱性を理解した後、代表的な3つの脆弱性とその対策方法、Web システムの脆弱性診断方法を実習しながら習得していきます。</p>					
目標	Web アプリのセキュリティが説明でき、対策方法を実施することができる。					
履修項目	（12時間）					
	<ol style="list-style-type: none"> 1. Web システムの仕組みと HTTP プロトコル（講義） 2. Web アプリケーションの機能と脆弱性（講義） 3. 入力処理のセキュリティ対策（実習） 4. クロスサイトスクリプティング(XSS)への対策（実習） 5. SQL インジェクションへの対策（実習） 6. OWASP ZAP を使った脆弱性診断入門（実習） 					
使用装置 ソフト・ 図書等	PC(Windows10), OracleVM VirtualBox, OWASP ZAP, Web ブラウザ(Firefox)、 テキストエディタ 安全な Web アプリケーションの作り方 第2版, 徳丸浩, SB クリエイティブ					
必要な 持ち物	筆記用具、USB メモリ					
受講 費用	受講料： 6,000 円（12時間コース）					
	自己負担： 3,600 円（テキスト： 3,600 円・材料費： 円）					
講座費用	報償費	円	印刷製本費	円	材料費	円
	費用弁償	円	消耗品費	円	通信運搬費	円
	普通旅費	円	使用賃借料	円		
その他	Web システムのセキュリティ対策は、情報システムを扱う上では重要で急務である。また、講義だけでなく実習中心に行うことで、対策の重要性が理解できる。					